

# こみゅ!

9月号 2024年9月発行  
越谷ブロック地域協議会

コミュニケーションの輪を地域に広げるために【地域協議会】生活クラブ越谷ブロックでは、組合員対象の機関会議の他に地域の他団体と活動交流を行っています。

## 私たちに出来ることは 扉をたたき続けること!

～ 憲法あるのに生きづらい私たちの話 7/12 報告 ～

大田ちひろさん（越谷市議、越谷市民ネットワーク代理人）より、「地方自治法改正それってどういうこと」：国と市町村の関係が、「対等」⇒「上下」へ（詳細裏面）

国よりの指示が必ずしも正しいとは言えない。熊本地震では、県が国の要請を拒否。

樋上さん（障害者の職場参加をすすめる会メンバー）より、永六輔の大ファンであった母親の影響により、「永六輔の平和への思いを焼き付けられた私」についてそれぞれ、語っていただき、その後、フリートーク。参加者 11 名。

憲法第 12 条「この憲法が国民に保障する自由及び権利は、国民の不断の努力によって保持しなければならない。（以下略）」とあります。

憲法に守られている私たちですが、ポーっとしていいとは言っていない。この平和、私たちの人権を守るために、いつもいつも努力をする事が必要なのだと話しました。

なんだか難しそうと思うこと沢山あるけれど、知らないうちに色々決まっていたよねが積もり積もって戦争をする国に向かうのは良くないよね。

まずは、お友達と思っている事おしゃべりしましょうよ!

本当に戦争に関わるのはよそう  
戦争手伝うのもよそう  
どっかの戦争を支持するのもよそう  
それだけを言い続けていきたい（永六輔）



## 【今後のイベントのお知らせ：越谷地域協議会】

障がいのある人も無い人も一緒に作業します。

① 10/18（金）13：30～14：30

生活クラブ越谷センターの草刈りを一緒にやろう!

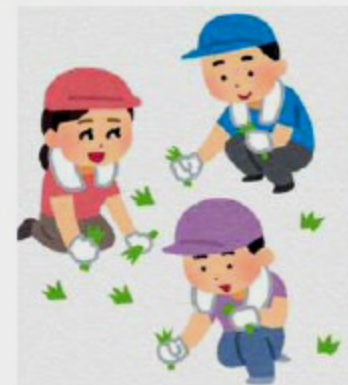
住所：越谷市大間野町 1-21-2 駐車場有り

最寄り駅 東武スカイツリー線蒲生 徒歩 13 分

持ち物：帽子、軍手、飲み物、

参加費：無料、どなたでもどうぞ!

越谷センターの敷地内の草取りを皆で一緒にします!



② 11/1（金）13：30～15：30

新越谷駅西口から、生活クラブデポ越谷まで、

一緒に歩いてみよう!その後、サンシティ集会室で

感じた事を口に出していってみましょう!

集合場所：東武スカイツリー線、新越谷西口 ローターリー集合

車椅子を押したり、車椅子に乗って押してもらったり、ベビーカーを押したり、

どんな気分?!何が見える?

何が気になる物はあった?

持ち物：帽子、飲み物

参加費：無料 どなたでもどうぞ!



いろんな立場の人と一緒に作業したり、歩いたり、

おしゃべりしたり、時を一緒に過ごすことで、見えてくることがあります。

## 【越谷市民ネットワーク：越谷市議会6月定例会報告】

### 地方自治法改正案の慎重審議を書求める市民請願 採択

非常時に国が自治体に強制力を持った指示が可能となる地方自治法改正案が、多くの疑問や懸念を残したまま先の国会で可決されてしまいました。

越谷市議会6月定例会では、国と地方自治体との関係を「対等」から「上下」に変える改正案に対し、市民から、「慎重かつ十分な審議を求める国への意見書提出を求める」市民請願が提出されました。本会議において賛成16・反対15の僅差で採択され、越谷市議会から国へ意見書を提出することができました。

非常時に求められるのは「地方への権限委譲」や「資金・人材・物資などの後方支援」です。地域の実情を知らない国の指示を待つのでは市民を守ることはできません。

7月12日に開催された地域協議会開催の憲法カフェでは、憲法違反だとの指摘もある今回の改正について参加者で理解を深めました。

### 国立女性教育会館（ヌエック）の存続を求める意見書 採択

国立女性教育会館(NWEC/ヌエック)は、日本で唯一の女性教育のナショナルセンターとして1977年に設立されました。以来、全国の男女共同参画センターと連携を図り、情報発信や調査研究のほか、嵐山町の広大な自然の中に宿泊可能な研修施設を備え男女共同参画社会の推進拠点を担っています。生活クラブの活動でも使われています。

ところが国は、コロナ禍で研修等のオンライン化が進んだことなどを理由に、ヌエックの一部機能の縮小や移転を検討しています。黙っていたら閉鎖も余儀なくされるのではないかという危機感から、ネットの山田裕子が提案者となりヌエックの現在地での存続を求める意見書を提案し、全会一致で可決されました。

ジェンダーギャップ指数が146カ国中118位とG7の中では最下位の日本。ヌエックを軸としてさらにジェンダー平等を牽引していく必要があります。

## 【ネットからのお知らせ】

越谷キエーロ販売開始 ネットの提案が実現

生ごみを埋めるだけで水と二酸化炭素に分解する生ごみ処理器キエーロの販売

が、ついに越谷市でも実現しました！地球にやさしい循環型の生ごみ処理を生活に取り入れてみませんか？

日程 7月2日～ 予定数がなくなり次第終了

数量 1世帯1基まで

場所 越谷市リサイクルプラザ（砂原355）

対象 越谷市内在住の方

※すでに越谷キエーロをお持ちの方（世帯）は対象外

価格 大：7,700円 中：6,600円 小：5,500円

問合せ 越谷市リサイクルプラザ 048-976-5371



## 【総合県交渉参加報告：埼玉障害者市民ネットワーク】

37年前に「おらも かぞくのせやになんねいで まちのなかでいきてえ ちじさん かんがえてくんろ」の言葉から始まった総合県交渉に8月22日行きました。「障害のある人も、障害のない人も地域で共に」を合言葉に活動している埼玉障害者市民ネットワークと県のさまざまな課（窓口障害者福祉推進課）との年に一度の大切な話し合いの場です。

- ・入所施設から地域で暮らせる道筋とそれに必要な予算（施設充実予算から地域移行施策に向けた予算化）のこと
- ・人権教育の必要性と重要性
- ・はたらくこと
- ・子どもたちみんな、どこに住んでいてどこの学校に在籍していても子どもとして教育を受ける権利は同じで基本的人権は等しいこと
- ・重度障害者は入院中であっても介助者（日常生活の中で支援している人）がいる大切さなどなど、生活や生きていく上で重要なことが話し合われました。

“この日あらためて「人権」について思いました”

地域協議会では一言で「だれもが安心して暮らせる地域」と言っているけれど、その実現に向かって今までたくさんの方がたくさんの方の声で一步一步すすんできたものでこれからもやっつけていかなければならないことなのだ…感じました。